

**4年連続 小説部門<大賞>に2作品が輝く！
イラスト部門、コミック部門でも<大賞>選出！**

「第22回電撃大賞」 受賞作品決定

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)アスキー・メディアワークスが、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」は今年22回を迎え、小説部門の「電撃小説大賞」、イラスト部門の「電撃イラスト大賞」、第21回より新設したコミック部門の「電撃コミック大賞」を加えた3部門に、応募総数5,650作品が寄せられました。約半年にわたる厳正な選考の結果、受賞作品が決定しましたのでお知らせいたします。

小説部門からは4年連続で2作品が<大賞>に輝いたほか、イラスト部門では2013年(第20回)以来、コミック部門では2012年(第14回電撃コミックグランプリ)以来の<大賞>選出となりました(コミック部門「電撃コミック大賞」の前身「電撃コミックグランプリ」では、<大賞>を<グランプリ>と称しておりました)。

■「第22回電撃大賞」受賞作品・受賞者 応募作品総数5,650作品

<電撃小説大賞> 4,580作品(長編 3,169作品、短編 1,411作品)

| 賞 | 作品名 | ペンネーム | 年齢 | 住所 |
|---------------|--|--------|-----|------|
| 大賞 | 『ただ、それだけで良かったんです』 | 松村涼哉 | 21歳 | 愛知県 |
| 大賞 | 『トーキョー下町ゴールドクラッシュ!』 | 角埜杞真 | 36歳 | 東京都 |
| 金賞 | 『ヴァルハラのお晩ご飯 ～イノシシとドラゴンのプロシエツト 氷の泉に沢山のヤドリギを添えて～』 | 三鏡一敏 | 31歳 | 埼玉県 |
| 金賞 | 『壊れたジョーロは使えない』 | 駱駝 | 29歳 | 神奈川県 |
| 銀賞 | 『背天紅路』 | 新 八角 | 21歳 | 茨城県 |
| 銀賞 | 『戦国えすぴゐ』 | A*sami | 41歳 | 大阪府 |
| メディアワークス文庫賞 | 『チョコレート・コンフュージョン』 | 星奏なつめ | 32歳 | 東京都 |
| 電撃文庫MAGAZINE賞 | 『俺たち!! きゅぴきゅぴ♥Qピッツ!!』 | 福山創太 | 22歳 | 青森県 |

<電撃イラスト大賞> 677作品

| 賞 | ペンネーム | 年齢 | 住所 | 想定作品 |
|----|-------|-----|-----|--|
| 大賞 | yukim | 22歳 | 福井県 | メディアワークス文庫『ビューティフルマンデー』 著/宇佐見秋伸 |
| 金賞 | ひかわ | 26歳 | 兵庫県 | 電撃文庫『キノの旅 the Beautiful World』 著/時雨沢恵一 |
| 銀賞 | はら | 32歳 | 東京都 | メディアワークス文庫『ちょっと今から仕事やめてくる』 著/北川恵海 |
| 銀賞 | j-peg | 26歳 | 大阪府 | 電撃文庫『魔法科高校の劣等生』 著/佐島 勤 |
| 銀賞 | 恵坂 | 25歳 | 愛知県 | 電撃文庫『さくら荘のペットな彼女』 著/鴨志田一 |

＜電撃コミック大賞＞ 393作品

| 賞 | 作品名・応募ジャンル | ペンネーム | 年齢 | 住所 |
|---------|-------------------------------|--------|-----|-----|
| 大賞 | 『箱庭グランディエ』 ※オリジナルコミック作品 | からあげ太郎 | 39歳 | 東京都 |
| 銀賞 | 『プリズン・イン・ダムド』 ※オリジナルコミック作品 | ふじや | 27歳 | 宮崎県 |
| 銀賞 | 『恋するアンケート』 ※オリジナルコミック作品 | サト | 27歳 | 埼玉県 |
| 銀賞 | 『意識の変革』 ※コミック原作作品 | 赤城康人 | 23歳 | 大阪府 |
| 選考委員奨励賞 | 『TON-UP GIRL』 ※オリジナルコミック作品 | ふくしま正保 | 35歳 | 東京都 |
| 選考委員奨励賞 | 『華麗なるガンダーラ』 ※オリジナルコミック作品 | 権田原 | 25歳 | 東京都 |
| 選考委員奨励賞 | 『私のかわいいクソ女』 ※オリジナルコミック作品 | 川浪いずみ | 32歳 | 千葉県 |

※【金賞】は該当作品なし。

アスキー・メディアワークスでは、本大賞に入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、小説部門では「電撃文庫」「メディアワークス文庫」などで商品化しており、これまで数多くの人気作品を刊行、人気作家を育ててまいりました。第22回の受賞作品・受賞者については、小説部門は来年2016年2月以降の文庫発売、イラスト部門は文庫のカバーイラストなどでの起用、コミック部門は電撃コミック各誌への掲載などを予定しています（一部作品を除く）。今後も、本大賞がさまざまなメディア展開や商品化などへつながるコンテンツを生み出すエンターテイナーの登竜門として認知されますよう、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。 ※なお、本年6月10日より、第23回の作品募集を開始いたしました。

■「電撃大賞」について

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回（2004年度募集）より「電撃大賞」に改称されました。小説部門の受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。

小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』（著／上遠野浩平・第4回大賞）、『灼眼のシャナ』（著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞）、『図書館戦争』シリーズ（著／有川 浩・第10回大賞）、『境界線上のホライゾン』（著／川上 稔・第3回金賞）、『狼と香辛料』（著／支倉凍砂・第12回銀賞）、『神様のメモ帳』（著／杉井 光・第12回銀賞）、『アクセル・ワールド』（著／川原 礫・第15回大賞）、『ロウきゅーぶ！』（著／蒼山サグ・第15回銀賞）、『はたらく魔王さま！』（著／和ヶ原聡司・第17回銀賞）、『ゼロから始める魔法の書』（著／虎走かける・第20回大賞）などの人気作品が生まれてきました。昨年の受賞作『ひとつ海のパラスアテナ』（著／鳩見すた・第21回大賞）、『ちょっと今から仕事やめてくる』（著／北川恵海・第21回メディアワークス文庫賞）も好評を博しております。2015年度は『デュラララ!!』（著／成田良悟・第9回金賞）のTVアニメ新シリーズが2015年1月と7月より放送され、多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。また、イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけております。単行本『図書館戦争』（著／有川 浩・第10回大賞、イラスト／徒花スクモ・第10回金賞）、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』（著／三上 延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞）、電撃文庫『ご主人様は山猫姫』（著／鷹見一幸、イラスト／春日 歩・第15回選考委員奨励賞）、『インテリビレッジの座敷童』（著／鎌池和馬、イラスト／真早・第17回金賞）、『レオ・アッティール伝』（著／杉原智則、イラスト／岡谷・第21回金賞）、メディアワークス文庫『心理コンサルタント才希と心の迷宮』（著／似鳥航一、イラスト／三村勇貴・第18回大賞）、『博多豚骨ラーメンズ』（著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色 箱・第20回大賞）など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」は、第21回電撃大賞から新設された部門です。第21回で受賞した数名が電撃のコミック各誌ですでに活躍しております。月刊コミック電撃大王では『やがて君になる』（著／仲谷

鳩・第21回金賞)、『ちゅうふれ』(著／きあま紀一・第21回銀賞)の2名が連載中、電撃マオウでは『ゼロから始める魔法の書 なの!』(作画／安岳・第21回銀賞)が2015年12月号(10月27日発売)から連載が開始されます。

第23回電撃大賞は現在作品を募集中で、2016年4月10日締め切り(当日消印有効)です。

- 電撃大賞公式サイト: <http://dengekitaisho.jp/>
- 電撃大賞公式Twitter: @dengeki_taisho

■「第23回電撃大賞」主な応募要項

- 募集部門: 電撃小説大賞(小説部門)／電撃イラスト大賞(イラスト部門)／電撃コミック大賞(コミック部門)

- 賞(各部門共通):
 - ・大賞＝正賞＋副賞 300万円
 - ・金賞＝正賞＋副賞 100万円
 - ・銀賞＝正賞＋副賞 50万円

- <小説部門のみ>
- ・メディアワークス文庫賞＝正賞＋副賞 100万円
 - ・電撃文庫MAGAZINE賞＝正賞＋副賞 30万円

- 最終締め切り: 2016年4月10日(当日消印有効)

- 応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)

もしくは電撃大賞公式サイト掲載の応募フォームよりウェブ応募

- 選考方法:

締め切り後、1次～4次(イラスト部門、コミック部門は～3次)の選考を行い、最終候補作を選出。2016年9月に、最終選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定します。

【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容:

オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

選考委員(敬称略):

高畑京一郎(作家)／時雨沢恵一(作家)／佐藤竜雄(アニメーション演出家)／宇田 充(アスミック・エース株式会社 映画制作部GM／プロデューサー)／佐藤辰男(カドカワ株式会社代表取締役会長)／鈴木一智(アスキー・メディアワークス事業局 統括部長)／三木一馬(電撃文庫編集長、電撃文庫MAGAZINE編集長)／佐藤達郎(メディアワークス文庫編集長)

【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容: 未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品

選考委員(敬称略):

天野喜孝(画家、イラストレーター)／出渕 裕(デザイナー、イラストレーター、アニメーション監督)／衣谷 遊(漫画家)／緒方剛志(イラストレーター)／いとうのいぢ(イラストレーター、ゲーム原画家)／和田 敦(電撃文庫プロデュース課編集長、電撃文庫編集長代理)

【電撃コミック大賞】(コミック部門) ※第21回より新設

募集内容:

- ◆オリジナルコミック作品:

オリジナルのコミック作品。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

- ◆コミカライズ作品: 電撃文庫・メディアワークス文庫を課題作品としてコミック化した作品

- ◆コミック原作作品: 未発表のオリジナル作品の原作。ネーム(絵コンテ)またはテキストによる応募

応募資格: プロアマ不問

選考委員(敬称略):

高河ゆん(漫画家)／綱島志朗(漫画家)／大河内一楼(アニメーション脚本家)／芝村裕吏(ゲームデザイナー・小説家)／鈴木一智(アスキー・メディアワークス事業局 統括部長)／梅澤 淳(アスキー・メディアワークス事業局 第1編集部 担当部長)

●発表：受賞作品は、2015年10月上旬より、以下の媒体にて発表予定です。

- ・電撃文庫挟み込みチラシ「電撃の缶詰」
- ・メディアワークス文庫挟み込みチラシ「MW文庫 Head Line」
- ・「電撃」の各誌
- ・電撃大賞公式サイト(<http://dengekitaisho.jp/>)

※なお、各選考段階（1次～4次）の通過者については、2015年夏頃より上記媒体にて順次発表していきます。

■過去3回の「電撃大賞」応募数の推移

第20回：応募総数7,523作品 小説部門6,554作品（長編4,576作品、短編1,978作品）、イラスト部門 919作品
電撃学校大賞（第20回限定部門）50作品

第21回：応募総数6,231作品

小説部門5,055作品（長編3,524作品、短編1,531作品）、イラスト部門753作品、コミック部門423作品

第22回：応募総数5,650作品

小説部門4,580作品（長編3,169作品、短編1,411作品）、イラスト部門677作品、コミック部門393作品

<ご参考>

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊の文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。劇場映画も公開された『とある魔術の禁書目録(インデックス)』（シリーズ累計1,562万部）をはじめ、『灼眼のシャナ』（同860万部）、『キノの旅』（同800万部）、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』（同500万部）、『アクセル・ワールド』（同435万部）、『ソードアート・オンライン』（同1,130万部）、『はたらく魔王さま!』（同245万部）、『魔法科高校の劣等生』（同650万部）など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。2015年は『デュララ!!』（同540万部）のTVアニメ第2期[承]編が1月より、[転]編が7月より放送され、10月より『ヘヴィーオブジェクト』（同120万部）のTVアニメ放送も開始しました。また、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』（シリーズ累計35万部）のTVアニメ化も決定しております。現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽など、さまざまなメディアミックス展開も行っており、「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

- 電撃文庫公式サイト：<http://dengekibunko.jp/>
- 電撃文庫公式Twitter：[@bunko_dengeki](https://twitter.com/bunko_dengeki)

■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊、「電撃文庫ファンのための最強エンタテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化が決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編小説などを掲載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。フィギュア、ドラマCD、ポスター、ステーションナリーなど、毎号付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

- 電撃文庫MAGAZINE公式サイト：<http://dengekibunko.jp/magazine/>

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計600万部を突破した『ビブリア古書堂の事件手帖』（著／三上 延）のほか、『0能者ミナト』（著／葉山 透、累計発行57万部）、『神様の御用人』（著／浅葉なつ、同75万部）、『お待ちしてます 下町和菓子 栗丸堂』（著／似鳥航一、同25万部）、『ちょっと今から会社やめてくる』（著／北川恵海、同30万部）などのヒット作品が生まれています。また『探偵・日暮旅人』シリーズ（著／山口幸三郎、累計発行45万部）はテレビドラマ化が決定しております。毎月25日発売。

- メディアワークス文庫公式サイト：<http://mwbunko.com/>
- メディアワークス文庫公式Twitter：[@mwbunko](https://twitter.com/mwbunko)

■電撃ブランドのコミックについて

電撃ブランドでは、最強コミックマガジン『月刊コミック電撃大王』(毎月27日発売)を中心に、4コマ&ギャグ専門の『コミック電撃だいおうじ』(毎月27日頃発売)、ゲーム・コミック誌『電撃マオウ』(毎月27日発売)、女性向けの『シルフ』(毎月22日発売)など、複数のコミック誌を展開しています。「電撃コミック大賞」の前身「電撃コミックグランプリ」やコミック各誌が行っている新人賞の受賞者は、オリジナル作品や小説・ゲーム・アニメなどのコミカライズ作品を手掛け、「電撃コミックス」(毎月27日発売)、「電撃コミックスNEXT」(毎月10日・27日発売)、「電撃コミックスEX」(毎月27日発売)、「シルフコミックス」(毎月22日発売)などのコミックスレーベルから多数発売されています。

- 電撃コミックWEB: <http://dc.dengeki.com/>

■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビーなど、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

- KADOKAWA公式サイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>
- アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA

アスキー・メディアワークス 広報

TEL:03-5216-8123

FAX:03-5216-8124

E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp